

環境調査結果のお知らせ

令和7年6月25日10時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、魚類に対して有害なケラチウム属が最高で5 cels/mL確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度	水温	塩分	溶存酸素	ケラチウム 属	珪藻
	(m)	(℃)		(mg/L)		
A ガラク (5m) 【10:44】	0	25.3	31.4	6.7	0	-
	2	24.9	32.6	6.4	0	-
	5	24.4	33.1	6.7	0	-
	10	22.9	33.9	7.0	1	-
	底層 13	22.3	34.1	7.1	-	-
B 勢井 (6m) 【10:55】	0	26.2	28.5	7.6	0	-
	2	25.2	32.7	7.5	0	-
	5	23.5	33.6	6.6	5	-
	10	22.8	34.0	6.6	0	-
	底層 17	21.5	34.2	6.8	-	-
C 馬の背 (6m) 【11:05】	0	26.1	32.0	7.4	0	2,750
	2	25.3	32.7	7.3	0	3,300
	5	24.0	33.3	6.6	0	1,550
	10	22.7	34.0	7.1	0	100
	底層 22	21.1	34.3	6.9	-	-
D 大室戸 (5.8m) 【10:27】	0	25.8	32.5	7.1	0	-
	2	25.0	32.8	6.9	0	-
	5	23.2	33.8	6.5	5	-
	10	22.7	34.0	6.9	1	-
	底層 20	21.2	34.3	7.0	-	-
E 白浜 (6.5m) 【10:35】	0	25.6	32.1	7.3	0	-
	2	24.9	32.9	7.3	-	-
	5	23.0	33.9	6.8	0	-
	10	22.4	34.1	7.0	-	-
	底層 15	21.7	34.2	7.0	-	-
F 湾奥ブイ (5.1m) 【10:11】	0	25.7	32.6	7.6	0	1,250
	2	25.0	32.9	7.4	0	1,700
	5	23.1	33.8	6.7	2	460
	10	22.5	34.1	7.1	0	60
	底層 15	22.0	34.2	6.9	-	-



- A: ガラク D: 大室戸
B: 勢井 E: 白浜
C: 馬の背 F: 湾奥ブイ

参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準（※1）	警戒基準（※2）	主な赤潮発生時期 ※3		
				浦ノ内湾	野見湾	宿毛湾
<i>Karenia mikimotoi</i> (カレンシア・ミキモトイ)	魚類等のへい死	100 cells/mL	1,000 cells/mL	5～8月	6～8月	—
<i>Chattonella</i> spp. (シャットネラ属)	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	6～8月	—	—
<i>Cochlodinium polykrikoides</i> (コクロディニウム・ポリクリコイデス)	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	—	2～4月	5～6月
<i>Heterosigma akashiwo</i> (ヘテロシグマ・アカシオ)	魚類等のへい死	5,000 cells/mL	50,000 cells/mL	3～12月	4～8月	4～11月
<i>Dictyocha</i> spp. (ディクチオカ属)	魚類等のへい死	—	5,000 cells/mL	6～7月	4月	—
<i>Takayama</i> spp. (タカヤマ属)	魚類等のへい死	—	10,000 cells/mL	8～9月	—	—
<i>Ceratium</i> spp. (ケラチウム属)	魚類の餌食い悪化	100 cells/mL	—			
<i>Heterocapsa circularisquama</i> (ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ)	二枚貝のへい死	—	500 cells/mL			
<i>Alexandrium</i> spp. (アレキシサンドリウム属)	二枚貝の毒化	10 cells/mL	100 cells/mL	—	1～4月	3～5月
<i>Gymnodinium catenatum</i> (ギムノディニウム・カテナータム)	二枚貝の毒化	—	1 cell/mL	—	—	2～7月

※1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度
※2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死並びに二枚貝の毒化が想定される密度
※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。